

グループ再編・M&Aで不利益を受けないための 組織再編税制 & 清算課税の基礎

～ よくやる思い込みとスキーム選択の有利・不利、租税回避行為の

認定の問題をケーススタディを使って解説 ～

- 開催日時 2015年11月12日(木) 10:00～17:00 (開場 9:30)
- 開催場所 弊社セミナールーム 東京都港区海岸 1-2-20 汐留ビルディング 5F
[会場 URL] http://www.pronexus.co.jp/home/corporate/map/map_tokyo.html
(車椅子でのご来場順路も掲載しております。)
- 講師 足立 好幸 氏：公認会計士・税理士／税理士法人トラスト・パートナー
- 受講対象者 上場企業をはじめとする組織再編に関わる企業の経営企画、税務経理部門の担当役員・税理士など専門業務に携わる方
- 講義内容 (昼休み 13:00～14:00、他小休憩有り)

1. 組織再編手法とその活用場面

- 合併、会社分割、株式交換、株式移転、現物分配、現物出資など
- グループ再編、M&A、持株会社化、清算など

2. 組織再編税制の基礎

- 適格・非適格
- 繰越欠損金の利用制限
- 特定資産譲渡等損失額の損金算入制限
- 株主の税務

3. 清算課税の基礎

- 清算法人の税務
- 清算法人の株主の税務 (完全支配関係がない場合)
- 清算法人の株主の税務 (完全支配関係がある場合)

4. よくやる [10] の思い込みと失敗事例

5. スキーム選択の有利・不利

～ ケーススタディによる有利・不利の判定 ～

- 合併と清算、事業統合 (分割) など
- ## 6. 企業結合会計の会計処理と税務調整
- 企業結合会計の会計処理と税務処理との相違点
 - ケーススタディ別の税務調整の解説
- ## 7. 包括的租税回避防止規定の検討 (判例を使って)

■ セミナーの趣旨

企業の成長戦略におけるグループ再編やM&A、子会社清算において税務上の取扱いの検討は後手に回ることも多く、グループ再編・M&Aにおける失敗要因にもなっています。例えば、繰越欠損金が利用できなかった、含み損が利用できなかった、含み益に課税された、などといったことが実務で起こっています。これらは全て組織再編税制や清算課税に関する知識不足や思い込みによるものです。また、昨今、租税回避行為の認定を巡り裁判で争われたM&A・グループ再編の事件が相次いでいます。

そこで、本セミナーではグループ再編やM&A、子会社清算において絶対に失敗しないための「組織再編税制」及び「清算課税」の基礎、よくやる[10]の思い込みと失敗事例、スキーム選択の有利・不利、企業結合会計の会計処理と税務調整などについて、ケーススタディにより解説します。さらに、租税回避行為の認定に係る判例を読み解くことで租税回避行為とは何か? 判決を契機に検討する必要が生じる実務上の論点・疑問点はなにか? を解説していきます。

(セミナーのポイント)

- ① 絶対に失敗しないための「組織再編税制」「清算課税」の制度概要とよくやる思い込みや失敗事例、そして、スキーム選択の有利・不利を解説します。
- ② 実例に基づいたケーススタディにより図を利用しながら解説します。これにより、自社のグループ再編やM&A、子会社清算をイメージしながら、組織再編税制及び清算課税が実際にどのように適用されるのか? 失敗しやすい点はどこなのか? を事前にイメージできるようにします。
- ③ 判例を使って租税回避行為の認定の問題を考察してみます。

■ 講師プロフィール

足立 好幸 氏：公認会計士・税理士／税理士法人トラスト・パートナー

大手監査法人にて監査・上場支援等に従事した後、税理士法人トラストの設立に参画する。トラストでは、「企業価値向上のための税務」を主業務として上場企業グループに専門・特化。近年では、上場企業グループの「M&A」「事業再編」「連結納税」に多く関与している。

著書に、『M&A・組織再編のスキーム選択』（清文社）、『グループ法人税制Q&A』（清文社）、『連結納税採用の有利・不利とシミュレーション』（清文社）、『連結納税の組織再編』（中央経済社）、『連結納税の税効果会計』（中央経済社）、『連結納税申告書の作り方』（中央経済社）、『連結納税導入プロジェクト』（中央経済社）など多数。

■ 受講料（1名様分 一昼食付）

- ・一般 34,560 円（本体価格 32,000 円）
- ・ディスクロージャー実務研究会会員 27,000 円（本体価格 25,000 円）

■ 定 員 50 名 ※定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。（最少催行人員 5 名）

■ お申込み方法・お支払い方法・ご注意等（Web サイトまたは FAX でお申込みいただけます。）

- 受講票につきましては、開催日 3 日前までにメールでお送りいたします。
- セミナー当日は受講票メールをプリント出力の上、受付にご提出ください。
※受講料ご入金未済の受講票をお持ちのお客様は、開催日までにお振込みを済ませ、開催日当日受講票に振込金受取書の写しを添付してお持ちください。
- 受講料は、11 月 4 日（水）までに、「申込確認メール」に記載されている指定銀行口座にお振込みください。
なお、開催前日の 17 時までにキャンセルの連絡がない場合は、お振込みいただいた受講料のご返金はいたしかねますのでご了承ください。代理の方のご参加もお受けいたしますので、是非ご参加ください。
※お振込み手数料につきましては、お客様ご負担でお願いいたします。 ※領収書の発行はいたしかねますのでご了承ください。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへのご参加をお断りいたします。
- 講義内容・趣旨等を考慮のうえ、講師と同業の方などセミナーへのご参加をご遠慮いただく場合がございます。
- 大地震発生等の諸事情により、セミナーを中止・延期する場合がございますので予めご了承ください。

■ お勧めセミナー

- ・海外 M & A 評価の実務上の留意点（11 月 11 日） 講師：竹埜 正文 氏：太陽 A S G 有限責任監査法人
- ・国際税務の基礎実務（11 月 5 日） 講師：高木 慎一 氏：税理士／信成国際税理士事務所
- ・事業会社を知るべき法人・組合の基礎知識（12 月 2 日） 講師：鈴木 龍介 氏：司法書士・行政書士／司法書士法人鈴木事務所

Web でのお申込

下記 URL にアクセスしてお申込みください。

<https://p-support.pronexus.co.jp/SeminarDetail.aspx?sid=2537&lid=1&count=0&lec=0>

FAX でのお申込

申 込 書

- 下記「個人情報の取り扱いについて」に同意いただき、受講申込書にご記入のうえお申込みください。

【個人情報の取り扱いについて】

当社及び共催団体では、お預かりする個人情報を、本セミナーに関する事務処理やアンケートに対する回答、また、お客様へのサービスの一環として、当社及び共催団体が取り扱う商品・サービス情報やセミナー情報等についてご案内することを目的として収集し、それ以外に利用することはありません。また、頂いた個人情報を共催団体以外の第三者に提供することはありません。

その他の当社個人情報取扱い方針につきましては、<http://www.pronexus.co.jp/home/privacy/index.html> をご覧ください。

- 受講料のお振込口座につきましては、お申込み受付後、確認メールにてご案内いたします。

受講申込書(FAX 用)※申込書にご記入のうえ FAX03-5777-3160 へ 平成 年 月 日

組織再編税制 & 清算課税の基礎			11/12
ふりがな			TEL FAX
貴社名			
ご芳名（ふりがな）	部課名	役職名	メールアドレス（ハッキリご記入をお願いします。）
			@

- ※ 講義の録音・録画ならびに PC 等の利用はご遠慮いただいております。ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。
- ※ 上記の内容は、変更になることもございます。予めご了承くださいませようをお願いいたします。

■ お問い合わせ先 株式会社プロネクサス セミナー会員事業部 TEL：03 - 5777 - 3110